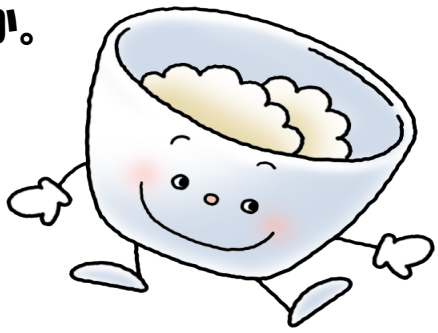
中緑小学校6月号

図書だより

テレビなどでお米のニュースが流れていますよね。
米という漢字は八十八という数字からできていることを知っていますか。さかさまにした八とそのままの八のあいだに十がはいってできています。お米ができるのに八十八の手間がかかっていることを表しているらしいです。八は日本や中国で好まれる数字で、八をつかった言葉はいろいろありますが、みなさんはどんな言葉をしっていますか。



なかみどり小学校のみなさんへ

あじさい読書旬間が始まります

今月は、読書旬間の月です。図書委員の皆さんがいろんなイベントを考えてくれています。昼休みに図書室で、ぬり絵や折り紙などができるほか、6月16日（月）から2週間、クイズや貸し出した本に挟んである「ラッキーカード」とクイズで「もう1さつ貸出券」と交換することができます。

梅雨の季節は、空に暗い雲がたれこめ、そとで遊ぶこともできず、気持ちもしずみがちです。そんなときは図書室に来てたくさん本を読みましょう。

６月２５日（水）は、朝の時間に「本の読み聞かせ会」を予定しています。これも楽しみにしていてくださいね。

図書室からのお願い

本を借りるときには

図書利用カード

と

図書バッグ

を持ってきてね。

八を使った言葉

八百屋、八十八夜、八分目、八方ふさがり
八方美人、四国八十八か所、八重歯　など

おうちの方へ

文章をまだ十分に読めるようになっていない子どもたちに、読書の楽しさを伝えるには、本を読んであげる親子読書がよいと言われています。子供の成長にはさまざまな実体験が不可欠ですが、その実体験と読書を組み合わせることで、豊かな想像力や思考力･創造性などの力を育てることができます。

雨の一日のひとときを、子どもさんと一緒に読書を楽しんでみませんか。